

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社八文字屋 みずほ八文字屋
実習期間	令和 2 年 2 月 3 日 ~ 令和 2 年 2 月 7 日
学生氏名	佐々木 祐志
実習プログラム	店内入口の窓拭き、駐車場の清掃・除雪、雑誌の付録付け、雑誌・文具の値札付け、書籍・文具・菓子商品の品出し、雑誌・コミックのシュリンク包装、古い雑誌の抜き取り作業、雑誌の返品作業、レジ業務(接客・商品の袋詰め・客注入荷連絡)
学び・気づき (300字程度)	<p>私は今回のインターンシップの実習を通じて、書店の業務における大切なことを深く学ぶことが出来た。</p> <p>付録が付いた雑誌の品出し作業では、台の上に積み重ねて設置する際、顧客が一番上の雑誌を手にとろうとした時その重ねた雑誌が崩れにくくなるように、表紙を上下交互に重ねるといった方法があり、また文庫本の品出し作業では棚に書籍がギッチリと並んでいてそこから取り出す際、一冊抜こうとすると、他の本が落ちてきて怪我をしてしまうケースがあることを考慮し、余裕のあるスペースを確保したり、他の段に移動させるといった方法がある。</p> <p>こうした一つ一つの作業において顧客が快適に書籍を購入出来るように細かい点までしっかり工夫をこらすことが重要であると感じた。</p>
今後に向けた	私がこの5日間の実習を通じて自分自身にとって重要であると感じたことは限

<p>抱負</p> <p>(200字程度)</p>	<p>られた時間のなかでいかに物事を効率良く進めるかということである。</p> <p>今後の抱負としては、私は自身のやるべき事が複数個あった時、一つ一つの作業にこれは何時何分までに終わらせるといった時間配分を決め、よりスムーズに取り組んでいけるようにしたいと感じた。そして、ある作業で失敗した時には、必ず何故失敗したのかをしっかりと反省・分析し、改善点を見つけ、もう一度その作業を行う時に改善点を踏まえ行えるようにしなければならない。</p>
<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力</p> <p>(300字)</p>	<p>私がみずほ八文字屋様での実習を通じて魅力を感じたことは顧客への挨拶に力を入れているということである。明るい挨拶を行うことによって働く環境の雰囲気自然に活気溢れる雰囲気になり、顧客だけでなくスタッフの気持ちもより良くなる事が出来ると気づいた。</p> <p>そして、挨拶は万引き対策としても役立っている。万引きをする人の一番気にしていることはスタッフの目であり、常に見られている状況であると万引きをすることは不可能になる。店内を見回り、顧客への声掛けを怠らないことによって、顧客に対し「あなたのことを見ている」という意志をしっかりと伝え、万引きをすることが出来ない環境を作ることが可能になると学ぶことが出来た。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社 八文字屋 みずほ八文字屋
実習期間	令和2年2月3日 ～ 令和2年2月7日
学生氏名	佐藤瑛恭
実習プログラム	<p>3日(月曜)</p> <p>雑誌付録付け,駐車場清掃・入口清掃,朝礼,シュリンク包装・陳列,雑誌包装・付録付け,商品陳列,店内レイアウトマップ作製</p> <p>4日(火曜)</p> <p>駐車場・入口清掃,シュリンク包装,文房具陳列用ケース作り,レイアウトマップ作製,シュリンク包装,在庫点検(在庫抜き),雑誌の返品作業,</p> <p>5日(水曜)</p> <p>書籍の検品,コミックのシュリンク包装,雑誌のシュリンク包装,値段付け・陳列,返品・廃棄本のゴミ出し,レジ・カウンター業務,シュリンク包装</p> <p>6日(木曜)</p> <p>駐車場除雪,文房具の品出し,商品棚の清掃,雑誌の返品作業,入口清掃,客注入荷連絡(電話連絡),雑誌の品出し,中学・高校生用教材陳列,児童向け玩具の値段付け</p> <p>7日(金曜)</p> <p>駐車場除雪,雑誌の付録付け,書籍のシュリンク包装,雑誌・書籍の品出し,レジ業務・ポイントカード案内用チラシ作製,商品の整理整頓,雑誌の抜き取り作業</p>

<p>学び・気づき</p> <p>(300字程度)</p>	<p>自分は今まで強みを理解することができず、この先、社会へ進出していくための自信を持つことができませんでした。しかし、実際に実習を受けて、店長さんから「君は客観的に物事を分析する力があるようだね」と言われたり、お客様に商品の位置を聞かれた際、うまくコミュニケーションがとることができるなど、自身の能力を把握する体験をしたことで、漠然としていた将来への不安を、今、求められている課題として整理することができるようになりました。また、先輩実習生の方と比較しながら学ぶことで、今の自分の足りない能力を知ることができました。実践によって得た自信と課題をどう伸ばしていくかが今後の目標になると思います。</p>
<p>今後に向けた 抱負</p> <p>(200字程度)</p>	<p>自分は現在、自己分析力というスキルが最大の長所であると考えています。しかし、実習を通して必要であると感じたスキルに効率化があります。日々の時間の使い方を見直すと、学習にかける時間、家事、バイトなど、時間に余裕のない生活を営んでいることが分かります。そのため、今後は作業の効率化という観点にも着目し、いかに省ける手間があるかを見つけることで、自分の自己分析力を活かす「効率化」のスキルを磨いていきたいと思っています。</p>
<p>インターンシ ップをして気づ いた、実習先の魅 力</p> <p>(300字)</p>	<p>今回のインターンシップをサポートしていただいた、みずほ八文字屋店では、職場の雰囲気作りが最大の魅力でした。店長自ら積極的に話しかけることで、職員一人一人が働きやすい職場作りを心掛けていると感じました。また、職員同士が互いに不明な作業について質問し、協力して課題を解決する体制が形成されていました。限られた時間のなか、毎日複雑かつ、多種多様な作業を行う書店という職場では、職員同士のコミュニケーション、信頼関係は、人事問題を避けるという観点から重要ということができます。職員一人一人への細やかな気配りが、</p>

	職場全体の環境を整える重要な要素である、ということを知ることができる職場 でした。
写真 (1~3点)	